

2月配信「空間をより広く見せる、住まいのアイデア（視線をつなげる編）」 投稿文章＆ハッシュタグ

A

メイン文章



＼ 小さな工夫で、広がりをつくれる／
近年の住まいづくりでは「限られた空間をどう使うか」は重要なテーマ。細部に少しの工夫を重ねれば、実際以上に広く感じられる空間づくりが可能です。

視線を繋げることで空間をすっきり・広く見せる
住まいづくりのアイデアをご紹介します。

+

選択したBの
文章を追加

ハッシュタグ

#工務店（自社名を記載） #県（自社所在地の都道府県を記載）
#市（自社所在地の市区町村を記載） #リフォーム #リノベーション
#狭小住宅 #開放感のある家 #ノイズレス #広見せ
#家づくりアイデア #コンパクトな家 #パナソニック #ヒントandトピックス

+

選択したBのハッシュタグを追加

B

補足文章



■**ドアのパーツの存在感を減らし、開放的&ノイズレスに**
空間を広く見せるには“つながり”と“ノイズの少なさ”が大切。ドア選びでは天井まで続く「ハイドア」や、天井側に枠の出ない「#2方枠」、金物が目立たない「#隠し蝶番」等を取り入れれば、視線の流れが整い、一体感のある空間演出ができます。

この春リニューアル予定の内装建材シリーズ「#ベリティス」なら、ハイドア・2方枠・隠し蝶番仕様のオーダーも可能。ドアを開けた際に正面からラッチ（掛け金）が見えない「#マグネットラッチ」、よりスリムでノイズレスな「#スマート枠」など、細かなカスタマイズも可能です。

ハッシュタグ

#ハイドア #ドア選び #建具デザイン



■**アクセント壁を長くつけて、奥行き感をアップ**
広く見える空間づくりにおいては、壁の配色も大事なポイント。周囲と色を変えた“アクセント壁”を複数の面にわたって連続させることで、視覚的に奥行き感を強調することが可能です。

「#インテリアパネル」なら、豊富な色柄ラインアップから選べるうえ、「#ベリティス」の内装ドア・収納扉と色を揃えられます。ドアや収納の存在感を抑えつつ、アクセント壁を美しく連続させたノイズレスな空間づくりが可能です。

ハッシュタグ

#アクセント壁 #おしゃれな家づくり #壁化



■**浮かせて、溝を減らして、水平面を多く見せる**
空間を広く見せたいとき、“水平面”が多く見えるように意識するのも効果的です。床と壁の境目にあたる幅木や、フローリングの溝など、普段あまり目を向けない部分まで整えることで、視線がのびやかにつながり、空間により広がり生まれます。

内装建材シリーズ「#ベリティス」は、床面をより多く見せられる「#フロートタイプ幅木」や、溝のない広幅デザインが選べる床材「#ベリティスフロー」をこの春新たにラインアップ。細部までこだわったワンランク上の“広見え空間”がつけられます。

ハッシュタグ

#フローリング #巾木 #床材選び



2026年4月リニューアル「NEW VERITIS」のご紹介

■**広さを感じる空間づくりにおすすめ「NEW VERITIS」**
2026年4月にリニューアルされる「NEW VERITIS」には、“明るさ”と、“視線の繋がり”に注目した多彩な内装建材がラインアップ。色柄やデザインも豊富なので、広さを感じられる空間づくりをお好みのテイストで実現できます。

これから家づくりを考えるという方は、ぜひご検討ください。